

2021年5月29日

先のアンケート調査結果で、マーク制限の緩和について具体的な内容が記入されているが、個人的な、かつ具体的な内容であり、個人を名指しすることになるため、生データは見せない方法とした。全チームを集めてルールの変更を進めて決めたいが、全チームを集めても難しくプロジェクト委員会で決めて行きたい。

- ・マークの無い者、新人が多いチームでは、シニア相当のレベルでありマーク有りが多いチームとでは試合にならないかも知れない。
- ・6月26日の全チームが集まる運営委員会では、アンケート調査を報告する。
- ・運営委員会での考えは、アンケート調査とは違う考えになっているかも。また辞退するチームがあるかもしれない。
- ・交流会実施予定は、親父サッカーHPを見てくれば経過も理解してくれる。実施計画だけ作ってあれば、コロナの状況を見ながら変更もできる。
- ・最初に各チームにしっかり説明しておけば良いと思う。
- ・先に参加の申し込みをしてもらい、7月の運営委員会に参加チームは出席してメンバー表を提出することにしたい。
- ・全チームメンバー表を提出し登録をするとする前例にとらわれない方が良い。
- ・事務局だけにメンバー表1部を提出し、交流戦でメンバー表を交換すれば良い。
- ・会費については、父親リーグとして千円でも集めたらどうか。
- ・余剰金を使えば良いとの考えもあるが、会計としては2年前の余剰金並には残したいと考えている、千円ずつ出してもらえれば、前年並みの残高になる。
- ・1チーム千円は妥当な金額だ。次回運営委員会で集め目的と使い道を説明する。
- ・プロジェクト委員会で年会費千円と金額を決めれば、領収書の準備をする。
- ・余剰金が増えると懇親会の補助金も決められる。30万円ぐらいは必要。
- ・再度各チームに6月26日の運営委員会には、年会費千円を徴収する旨連絡を
- ・6月26日の運営委員会の会場、第1研修室の収容人員54名、その半数が望ましいがセンターでは特別な制約は無いから換気、消毒、マスクで対応する。
- ・交流戦は月2回程度の開催を、各リーグ別に組み合わせを決めたい。

次回の運営委員会は、6月26日(土)18:30より可美公園第1研修室で開催。全チームは、交流戦への参加、不参加の意思表示することと年会費の支払をする。